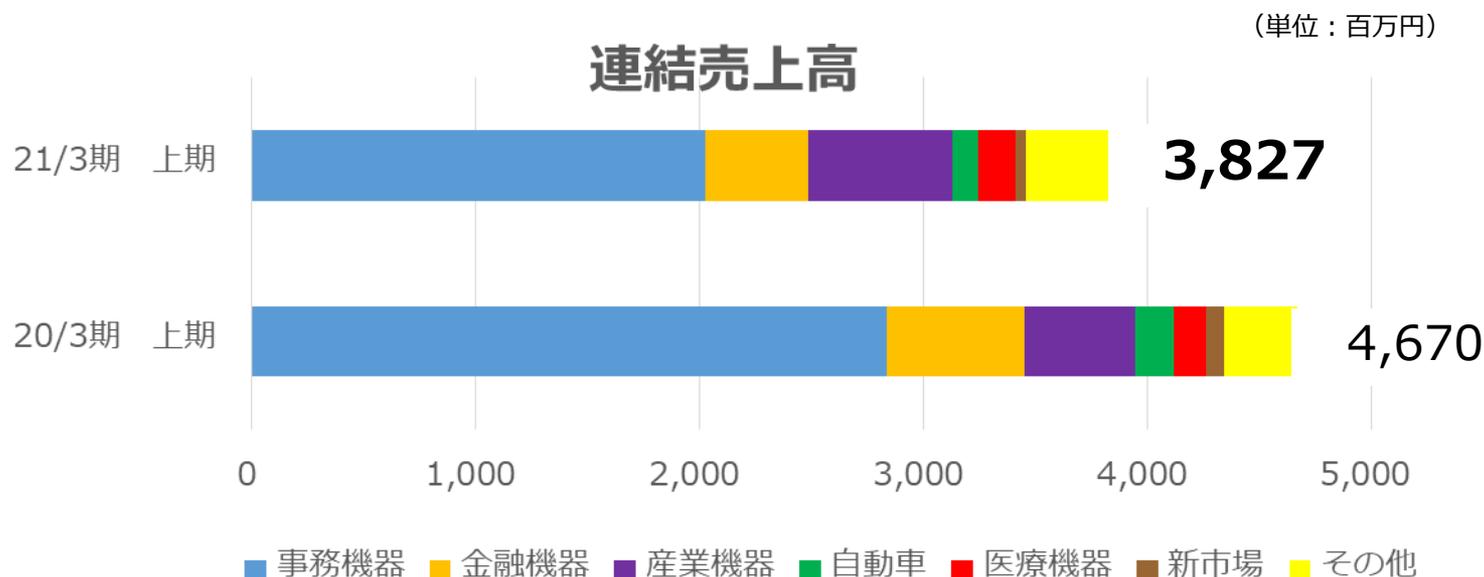


# コンポーネント事業



## 21/3期 上期 連結売上高概況

- 前年同期比18%減
- 主要因は新型コロナウイルスの影響に因る事務機器市場の落ち込み

## 21/3期 通期 連結売上高業績予想70億円

## 今後の収益改善策

- 新製品上市（自動車向け等）
- 自動車／住設（新市場）への拡販活動強化
- 生産体制再構築による原価低減（国内／海外）

※下線部は次ページにて詳細説明

# コンポーネント事業 今後の収益改善策詳細

## ➤ 新製品上市（クラッチ関連製品 及び トルクリミッタ）

EV自動車向け『小型高トルクリミッタ』、住宅設備向け応用製品『OSF』シリーズ品が上市開始。新製品の早期上市・展開により売上拡大を図る。



小型高トルクリミッタ



'OSF' シリーズ化

取組強化ターゲット市場：自動車、住宅設備

既存市場を原価低減により維持・拡大しつつ、新しい市場への展開拡大中。

海外現地商社とデジタルマーケティングを活用し世界市場への活動を強化する。

既存市場



事務機器



金融機器



産業機器



新市場



自動車



住宅設備

# コンポーネント事業 今後の収益改善策詳細

## ➤ 新製品上市（高圧ダイオード）

- ・ 今後新製品を上市予定（小電流タイプ、気中使用タイプ）
- ・ 廉価品の開発（積層方法の工夫、材料調達先見直し等）により、一般撮影用X線やCTなどの得意としている市場だけでなく、歯科用X線、工業用X線、家電製品への参入、深耕を図る

